



第14回クリーンアップ分科会（2012年5月9日）を開催

日本原子力学会の理事会の下に「福島特別プロジェクト」を設置する予定であることが紹介された。

除去土壌の仮置場に関する環境省ガイドラインを踏まえた分かりやすい「Q&A資料」が作成された。

取り扱いの基準やその考え方について、現時点では明示されていない「除去土壌」の扱いに関する考え方(案)が紹介された。汚染土壌のエイジング効果などの情報を発信していく必要がある。

シンポジウム等でこれまでに受けた除染に関する質問を分類し、その回答例をまとめた資料が紹介された。学会HPで公開することを念頭に整理し、回答の見直しを図ることとした。

南相馬市の休耕田を用いて、作付け試験を行う計画が報告された。農地に散布する土壌改良剤(ゼオライト等)の効果や危険性の有無も評価する必要がある。作業には「JA そうま」の方の協力をいただく。

今後も学会として、除染情報プラザへの支援を続ける。当分科会から、放射線影響分科会にも協力を要請する。